



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 マルコ株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩本 眞二
(コード 9980 東証二部)
問合せ先 執行役員管理本部長兼経理部長
巻田 眞一郎
(TEL 06-6455-1205)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消についてのお知らせ

当社は、本日公表の「平成 29 年 3 月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、平成 28 年 3 月期において、営業損失 6 億円及び親会社株主に帰属する当期純損失 37 億 6 百万円を計上し、2 期連続の営業損失並びに親会社株主に帰属する当期純損失を計上したことにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在すると認識してまいりました。

この状況を解消すべく、不採算店舗の統廃合や経費の見直しなど全社を挙げて徹底して収益改善を推進した結果、本日公表の「平成 29 年 3 月期決算短信」のとおり、黒字転換いたしました。さらに、インフォーマーシャル等の広告展開の強化による集客力の向上や顧客還元策の拡充、新商品や関連事業の開発など、成長に向けた諸施策を実施できる体制を構築いたしました。また、RIZAP グループ株式会社と資本業務提携を行い、成長に向けた諸施策において連携を図り、その実効性を高めております。

こうした状況を総合的に勘案した結果、現時点で継続企業の前提に関する重要な事象または状況は存在しないものと判断し、「平成 29 年 3 月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしました。

株主様をはじめとするステークホルダーの皆様には大変ご心配をおかけしましたが、今後も更なる業績向上と企業価値の増進に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上